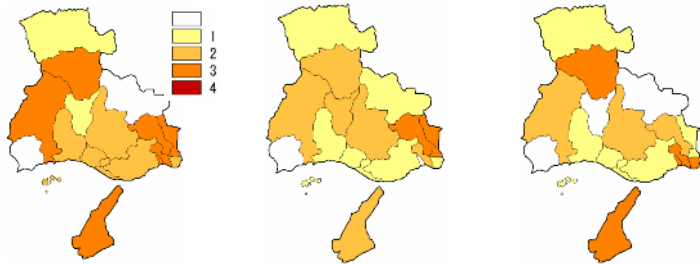


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

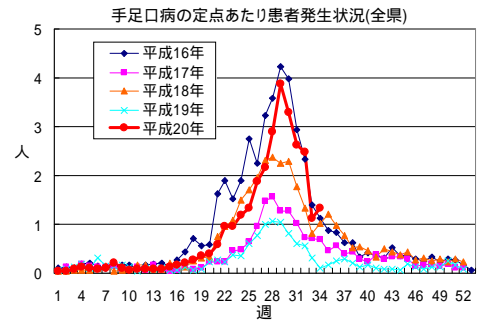
定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

手足口病

今週はお盆明けの影響もあり、わずかに報告数が増加しました。
代表的な夏型の感染症ですが、流行のピークは過ぎており今後減少していくものと予想されます。



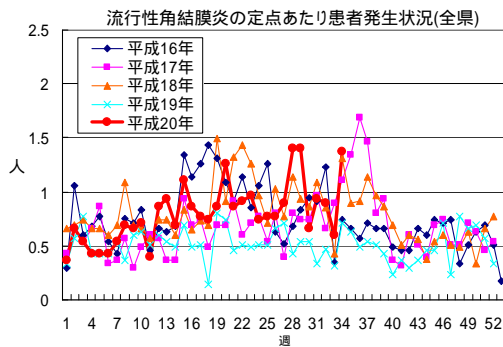
32 週 (8/4~8/10) 33 週 (8/11~8/17) 34 週 (8/18~8/24)



その他の感染症の概況

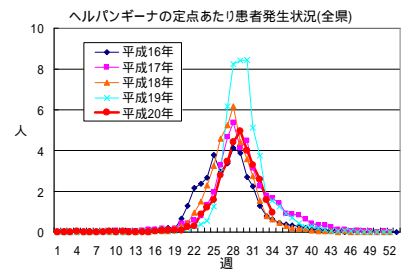
流行性角結膜炎

今週報告数が大きく増加しました。夏期に多発することが多く、今後も注意が必要です。



ヘルパンギーナ

第 29 週以降患者数の減少が続いています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

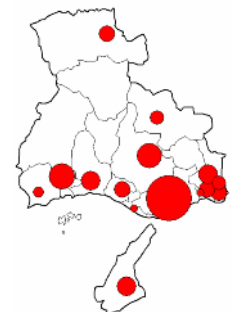
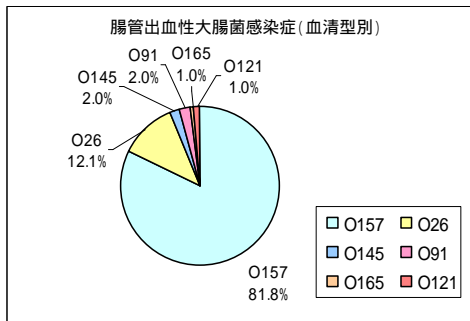
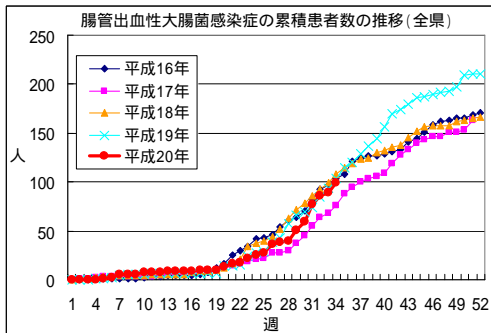
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	2.58	2.25	+0.33	6位	水痘	0.65	0.50	+0.15
2位	流行性角結膜炎	1.37	0.60	+0.77	7位	咽頭結膜熱	0.63	0.36	+0.27
3位	手足口病	1.33	1.12	+0.21	8位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.48	0.40	+0.08
4位	ヘルパンギーナ	0.95	1.60	-0.65	9位	流行性耳下腺炎	0.33	0.29	+0.04
5位	突発性発しん	0.76	0.36	+0.40	10位	伝染性紅斑	0.10	0.05	+0.05

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 33名 （神戸市17名、尼崎市5名、姫路市1名、西宮市1名、芦屋保健所管内2名、宝塚保健所管内4名、加古川保健所管内1名、龍野保健所管内1名、柏原保健所管内1名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 10名 （神戸市3名；O157 VT1+VT2+ 2名,O157 VT1+ 1名、尼崎市1名；O157 VT型不明、宝塚保健所管内1名；O157 VT1+VT2+、加古川保健所管内1名；O157 VT2+、社保健所管内1名；O26 VT1+、洲本保健所管内3名；O26 VT1+）
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	アメーバ赤痢 1名 （神戸市） 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名 （神戸市；A群） 麻しん 1名 （尼崎市1名；9歳/臨床診断/ワクチン接種歴有（1歳時、麻しん単抗原））
追加報告	結核 9名 （明石保健所管内1名；第33週、赤穂保健所管内1名；第33週、洲本保健所管内8名；第29週1名,第30週2名,第31週2名,第32週1名,第33週2名） アメーバ赤痢 1名 （伊丹保健所管内；第33週） 風しん 1名 （姫路市；第32週/60歳/検査診断/ワクチン接種歴不明） 後天性免疫不全症候群 1名 （第33週/AIDS）

腸管出血性大腸菌感染症

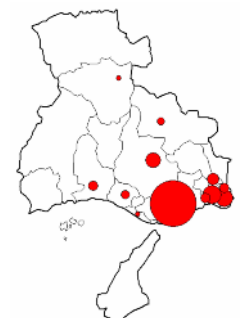
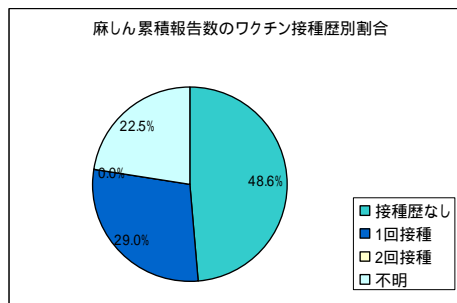
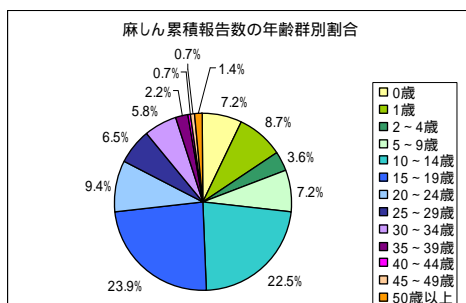
今週、10名の腸管出血性大腸菌感染症の報告がありました。第34週現在の累積報告数は99名となっており全県的に拡大傾向がみられます。血清型別に見ると、O157が約8割、O26が約1割を占めています。生肉や生レバーを推定原因とする感染例が多く見られており、肉やレバーなどの食品はよく加熱する、生食は控える、箸を使い分けるなどの感染予防が大切です。腸管出血性大腸菌感染症や食中毒などの多い時期となっています。今後の動向に注意が必要です。



1～34週の累積患者数による

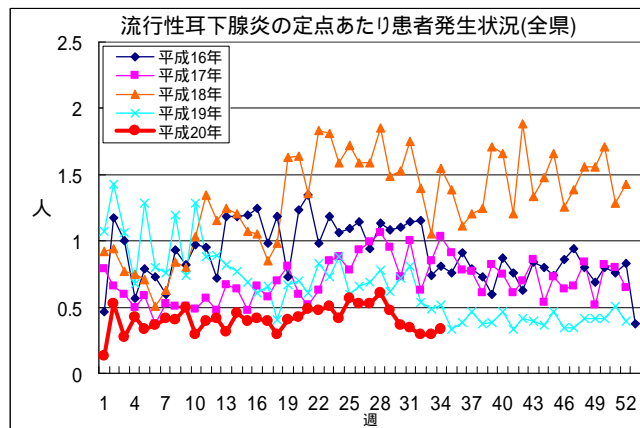
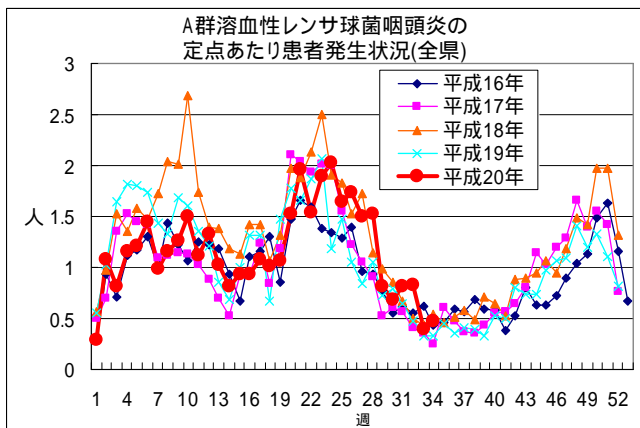
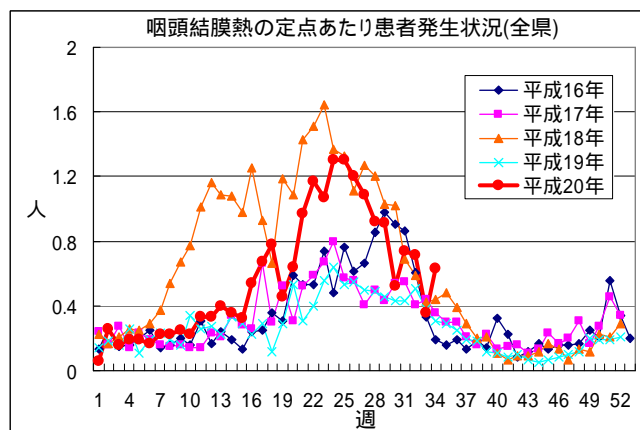
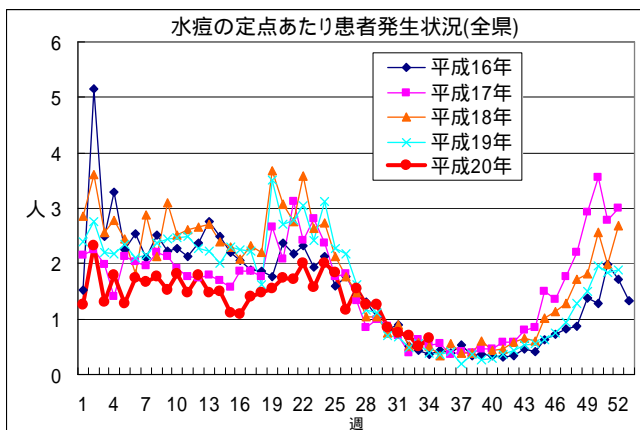
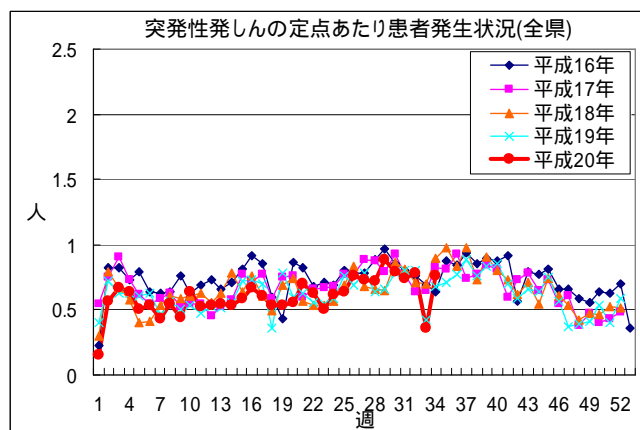
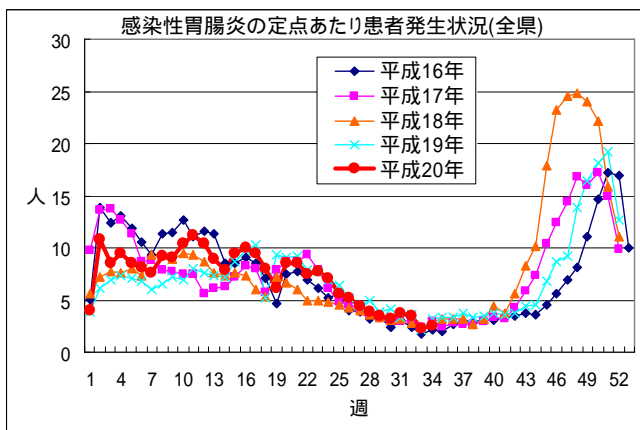
麻しん

今週1名の報告がありました。第34週現在、兵庫県における麻しんの累積報告数は138名となっています。神戸市からの報告数が80名と半数以上を占めている状態で、その他阪神間からの報告が多くなっています。年齢群別では10～14歳31例（22.5%）、15～19歳33例（23.9%）、20～24歳13例（9.4%）と10～20代前半からの報告が半数以上を占めています。有効な予防方法はワクチンの接種であり、麻しん未罹患、ワクチン未接種、1回のみ接種の人は、ワクチンの接種が勧められます。



1～34週の累積患者数による

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。